

第93回

サイエンス・カフェ札幌

石の中の銀河

太陽系の記憶は地球深部に眠る



2017.

2.19 | 日 |

14:00~15:30 開場 13:30

場 所 紀伊國屋書店札幌本店 1階 インナーガーデン

ゲスト 山本 順司さん(北海道大学 総合博物館・理学院 准教授)

定 員 80名

主 催 北海道大学 CoSTEP costep.open-ed.hokudai.ac.jp

* 暖かい服装でお越しく下さい

入 場 無 料

コーヒーを片手に
科学の話をしよう



CoSTEP



今回のキーワードは「地球・隕石・石・歴史」。

あなたが目もくれなかった、その石ころ。もしかすると、地球の奥深くからやってきたのかもしれない…。今回のゲストは北海道大学総合博物館・理学院の山本順司さん。「私たちはどうやって生まれ、そしてどこへ向かうのか?」この問いの答え、地球の過去・現在・未来を知るために、山本さんは様々な場所の石を集めます。マグマによって地表に運ばれたマントル起源の石を探して、道端から砂浜、岩壁から深海底まで。その構成や成分を化学的に分析することで、それらの石が地球内部のどの部分から来たのかを明らかにします。そこから、未だ人類が到達し得ない地球深部の様子や、太陽系の成り立ちまでも読み解くことができるそうです。今回は、山本さん愛用の研究グッズやお話に関連する石も展示します。私たちが住む地球をもっと深く知る旅に出発しましょう。

山本 順司 (やまもと じゅんじ) さん

北海道大学 総合博物館・理学院 准教授。博士(理学)。専門は地球化学。地球内部に潜む太陽系形成の謎を探るのが生き甲斐。特に全地球体積の8割以上を占めるマントルの動向が気になり、叶うなら地獄を覗いてみたいと願っている。趣味は地獄巡り(第3125代温泉名人表泉家)。2016年7月の北海道大学総合博物館リニューアル時には、中心人物として活躍した。現在、自身の研究にかかわる新しい展示室をこっそり製作中。



主催

北海道大学 高等教育推進機構 オープンエデュケーションセンター
 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP・コーステップ)

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
 TEL&FAX: 011-706-5320 E-mail: office@costep.hucc.hokudai.ac.jp
<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp>

CoSTEPは科学技術の専門家と市民の橋渡しをする人材を育てる教育組織です。

今後のイベントのお知らせ CoSTEP 公開シンポジウム

日時 2017年3月11日(土) 14:00~17:00
 場所 北海道大学工学部 フロンティア応用科学研究棟 鈴木章ホール
 テーマ 電波、通信技術、コミュニケーション
 登壇者 大鐘 武雄さん(北海道大学 教授)、久保田 晃弘さん(多摩美術大学 教授)、原島 博さん(東京大学 名誉教授)

参加申込みはこちらから <http://goo.gl/rxdPx1>

